

ハナミズキ濡らす雨の日のこと

平成30年4月18日（水）

朝から、平の小太郎公園に一学年の諸君が集合し、バス七台で宮城方面に学習合宿に出かけました。本日の東北大研修を始め、宿舎での自学自習や講義等を経験し、金曜日に帰宅する予定です。

本校の至る所にあるハナミズキが、花を咲かせたように白く輝いています。花期は四月下旬から五月上旬で、白色や薄いピンク色の花弁のように見えるのは総苞で、中心の塊が花序であるそうです。実際の花は、4弁の直径 5mm 程度の目立たない花が集合して、順次開花します。

磐城高校には、百周年の年に卒業生から相当数寄付されたものと記憶しています。

一青窈の「ハナミズキ」の歌詞が思い出されます。

空を押し上げて 手を伸ばす君 五月のこと どうか来てほしい 水際まで来てほしい  
つぼみをあげよう 庭のハナミズキ 薄紅色の可愛い君のね 果てない夢がちゃんと  
終わりますように 君と好きな人が 百年続きますように  
磐城高校生の果てない夢がちゃんと終わりますように。

